

団体名:覚王山コミュニティ・アーカイヴ

活動名:「覚王山商店街のビジュアル(写真・映像)アーカイヴの 収集と活用を通じた商店街文化の醸成」

日時:令和2年 2月1日(月) 13時00分 ~ 14時00分

場所:覚王山 商店街の美容院

### ■団体の紹介■

覚王山コミュニティ・アーカイヴは、覚王山商店街のビジュアル(写真・映像)アーカイヴの収集と活用を通じて、街の歴史調査・記録による、新旧の商店街店舗の相互交流、祭りに関わる人材を増やすことなど、「商店街文化の醸成」を目的とし、情報メディア、コミュニティ形成を専攻する学生と教員、若手の店主を中心とした団体です。

### ◇活動の様子◇

昨年から活動を継続されていますが、今年はコロナの影響をまともに受けてしまいメインでもある「覚王山商店街のお祭り」がすべて中止となってしまいました。

商店街の記録を祭りを通して記録を残して行く事が危ぶまれた今年の活動でした。

しかし、団体のみなさんが学生と共に考え出来る事はやるという事でインタビューが実現しました。



一度目のインタビューは若手の女性二人が経営するカフェのインタビューでした。それを受けて、今回2回目となるターゲットは、覚王山で30年続けられている美容院のオーナーにお話を伺いました。ゴージャスながらも、木々が所々に配置され、エスニックムードも漂う素敵な店内の美容室です。大学の先生でもある団体の代表者が、インタビューを始める前に店内の撮影をしながらハサミなどの備品の撮影から入り、徐々にインタビューモードに入っていきます。学生はカメラをセットしてまわ

し続けたり、インタビューを更に掘り下げたり、メモと取ったりと大活躍です。

今回の取材の美容院では、なぜ覚王山ずっと続けて来られたか、これまでここで良かったと思う事などを聞きました。

子育てもしやすい環境であり、お店に来るお客さんや近所の人の温かさに守られた事などをインタビューアの先生によって引き出され、覚王山の魅力的なまちの話が聞けました。

今後も、知合いの商店街の人を紹介してもらって数珠つなぎ形式で商店街の方達にインタビューが出来るような仕組みを

作り、それをアーカイヴで残し、商店街の多世代に上映会等で見てもらえると、商店街における交流が深まる活動になると思います。

